

平成29年度 行政評価表

所属部	産業文化部	所属課	商工観光課	正職員数	13人	その他職員数	5人	電話番号 (内線)	055-988-2655 (内線4163)
-----	-------	-----	-------	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち
	基本方針	3 活力ある産業が発達したまちづくり
	施策名	19 活力ある工業振興と新産業の創出<工業・新産業>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	13,340	18,140			
決算額 (千円)	10,977	14,211			
決算額の 繰越明許分	-	-			

所管する施策の 方向一覧	Ⅱ-3-19-(1) 中小企業振興条例による中小企業の盛業化
	Ⅱ-3-19-(2) 地場産業の育成及び盛業化
	Ⅱ-3-19-(3) 新産業の創出・育成

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字: 補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許: 年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
Made in Mt.Fuji市内登録企 業数	ファルマバレー関連技術保 有企業Made in Mt.Fujiに登 録されている市内企業数	目標	49社	51社	53社	54社	55社
		実績	47社	47社			
		進捗状況	遅れ	遅れ			
経営革新計画承認件数	県の経営革新計画の承認を 受けた事業所の数(H11年 度からの累計)	目標	140件	150件	160件	170件	180件
		実績	143件	162件			
		進捗状況	順調	順調			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅱ-3-19-(1)中小企業振興条例による中小企業の盛業化
-------	-------------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	関係機関等と連携しながら、がんばる中小企業応援会議より答申された具体的施策等を総合的に推進していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	有識者、中小企業関係団体、中小企業代表者等で構成された「がんばる中小企業応援会議」を平成29年度も引き続き開催し、答申に基づく中小企業振興施策を総合的に推進するための計画策定に取り組む。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	今年度「がんばる中小企業応援会議」は、審議会を2回したほか、委員が自主的にフォローアップミーティングを2回開催し、12月には市長に対して中小企業振興の具体的施策に関する答申を行った。また、BCP促進セミナーを関係機関と協力して開催するなど、次年度条例の基本的施策並びに答申内容の実現に向けて、着実に進んでいる。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	答申に基づき、「CSR認定制度」と「女性活躍促進ネットワーク形成事業」を次年度実施していくほか、中小企業振興の具体的施策を実現していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 中小企業振興条 例推進事業(施策 15-(1)再掲)	1 がんばる中小企業応 援会議	開催回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	2回	2回					
			達成状況	達成	達成					
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							
			実績							
			達成状況							

施策の方向	Ⅱ-3-19-(1) 中小企業振興条例による中小企業の盛業化
-------	--------------------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 なし													

施策の方向	Ⅱ-3-19-(2)地場産業の育成及び盛業化
-------	------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	商工会議所と連携し、中小企業者への支援を実施していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	中小企業者の産業競争力を高めることを目的に商工会議所と相談窓口を開設する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	商工会議所と連携し、みしま経営支援ステーション(M-ステ)の周知を図ったが、相談件数は減少してしまった。件数としては減少したが、事業承継や創業支援等の支援事例など成果も出ている。また、今年度からM-ステ連携会議を設置し、関係支援機関と連携体制を構築すると共に、BCPセミナーを協力して開催した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	引き続き、商工会議所と連携して周知を図るほか、事業者にとって効果的な事業の推進を図る。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 地場産業育成支 援事業	1 中小企業者の産業競 争力を底上げするた めに商工会議所と相談 窓口を開設する。	M-ステの相談件数	目標	1,800件	1,850件	1,900件	1,950件	2,000件	維持	
			実績	3,056件	2,891件					
			達成状況	達成	達成					

施策の方向	Ⅱ-3-19-(2)地場産業の育成及び盛業化
-------	------------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 なし													

施策の方向	Ⅱ-3-19-(3)新産業の創出・育成
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	ファルマバレープロジェクトを中心に、新産業の創出・育成に必要な支援を実施していく。ファルマバレー関連技術保有業者のMade in Mt. Fujiへの市内登録業者数について、企業立地推進課と連携し、企業誘致先の事業所等へも新たに登録を呼びかけ新規の加入を目指す。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	企業立地推進課と協力し企業誘致先の事業に対しても、ファルマバレー関連技術保有業者のMade in Mt. Fujiへの市内登録を呼びかける。商工会議所と連携し、静岡県が実施する経営革新計画の認定事業者数の増加を図る。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・県の経営革新計画承認企業が増加しており、また、多くの支援機関を通じての申請も増加するなど、補助制度の周知も図られ、経営革新事業の推進が図られている。 ・ファルマバレー関連技術保有業者のMade in Mt. Fujiには、既存の登録業者が継続して登録した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所等関係団体との連携を強化し、経営革新計画の承認企業数の増加を図り、先進的事業に取り組む意欲ある企業を積極的に支援していく。 ・ファルマバレー関連技術保有業者のMade in Mt. Fujiには、登録数増加のため周知を図る。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 ファルマパレー プロジェクト推進事 業	1 企業のマッチング活動 を展開している(公財) 静岡県産業振興財団 に負担金を支出する。	負担金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	500千円	500千円					
			達成状況	達成	達成					
2 医看工連携推進 事業	1 三島商工会議所が推 進する「医看工連携・ミ シマ」の活動に協力す る。	意見交換会出席回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	2回	2回					
			達成状況	達成	達成					
3 異業種交流支援 事業	1 沼津工業高等専門学校、 県東部会議所・市町等が 協力して開催している静 岡県東部テクノフォーラム に協力する。	負担金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	40千円	40千円					
			達成状況	達成	達成					
4 創業者開業・経 営支援補助事業	1 創業に係る融資を受け た企業に対して利子を 補給する。	補助金交付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	10件	7件					
			達成状況	達成	達成					
5 中小企業経営革 新補助事業	1 県に承認された経営革 新計画を実施する事 業者に対し、補助金を 交付する。	計画を承認された企 業数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	17件	19件					
			達成状況	達成	達成					
	2 県に承認された経営革 新計画を実施する事 業者に対し、補助金を 交付する。	補助金交付金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	10,035千円	13,180千円					
			達成状況	達成	達成					

施策の方向

Ⅱ-3-19-(3)新産業の創出・育成

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)			
1 富士山麓ビジネスマッチング促進事業負担金 (01.07.01.02.010.84.19.34)	500	(500)	500	(500)	500	(500)					維持		
	500	(500)	500	(500)									
2 なし													
3 県東部テクノフォーラム負担金 (01.07.01.02.010.84.19.32)	40	(40)	40	(40)	40	(40)					維持		
	40	(40)	40	(40)									
4 創業等経営支援特別対策資金利子補給 補助金 (01.07.01.04.010.88.19.52)	1,800	(1,800)	1,600	(1,600)	1,900	(1,900)					維持		
	402	(402)	491	(491)									
5 中小企業経営革新事業補助金 (01.07.01.02.010.88.19.63)	11,000	(11,000)	16,000	(16,000)	10,000	(10,000)					維持		
	10,035	(10,035)	13,180	(13,180)									

平成29年度 スケジュール表

所属部	産業文化部	所属課	商工観光課	正職員数	13人	その他職員数	5人	電話番号 (内線)	055-988-2655 (内線4163)
-----	-------	-----	-------	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち	施策名	19 活力ある工業振興と新産業の創出<工業・新産業>
	基本方針	3 活力ある産業が発達したまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
中小企業振興 条例推進事業 (施策15-(1)再掲)	審議会の開催・情報収集・支援計画の検討												100H	0H
地場産業育成 支援事業	企業への周知												50H	0H
ファルマバレー プロジェクト推 進事業	・負担金交付申請の受付・交付(4~5月) ・富士山麓産業支援ネットワーク会議に出席(毎月)												50H	0H
医看工連携推 進事業	意見交換会												100H	0H
異業種交流支 援事業	負担金交付申請の 受付・交付												24H	0H
創業者開業・経 営支援補助事 業	補助金交付申請の受付・審査・交 付												50H	0H
中小企業経営 革新補助事業	補助金交付申請の受付・審査・交付												50H	0H